

I 第4週の発生動向 (2010/1/25~2010/1/31)

1. インフルエンザについては、前週に引き続き県内すべての保健所管内において**警報**が解除となっています。
2. 感染性胃腸炎については、県全体で大幅に増加していることから注意が必要です。
3. 伝染性紅斑については、第3週に引き続き上十三保健所管内において**警報**が出されています。

II 第4週五類感染症定点把握 注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

青森県内の定点(医療機関)数については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 内科 (85) インフルエンザ	7	0.5	15	1.0	31	2.2	27	3.9	7	0.8	11	1.8	98	1.5	2			7	0.6
小児科 (74) RSウイルス感染症	5	0.6	6	0.7			6	1.2	1	0.2			18	0.4	-10	4	4.0	1	0.1
(75) 咽頭結膜熱			3	0.3					1	0.2	8	2.0	12	0.3	5				
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	1.0	7	0.8					11	1.8	14	3.5	41	1.0	-14	1	1.0	8	1.0
(77) 感染性胃腸炎	147	16.3	115	12.8	47	5.2	7	1.4	65	10.8	71	17.8	452	10.8	88	14	14.0	133	16.6
(78) 水痘	7	0.8	2	0.2	7	0.8	2	0.4	3	0.5	1	0.3	22	0.5	-10	3	3.0	4	0.5
(79) 手足口病	1	0.1											1	0.0	0			1	0.1
(80) 伝染性紅斑									14	2.3			14	0.3	1			4	0.5
(81) 突発性発疹	4	0.4	1	0.1	2	0.2	2	0.4	3	0.5	2	0.5	14	0.3	0			4	0.5
(82) 百日咳														0					
(83) ヘルパンギーナ			1	0.1									1	0.0	1				
(84) 流行性耳下腺炎	9	1.0			2	0.2	2	0.4	15	2.5			28	0.7	12			9	1.1
眼科 (86) 急性出血性結膜炎														0					
(87) 流行性角結膜炎					1	0.5							1	0.1	1				
基幹 (95) マイコプラズマ肺炎					4	4.0					1	1.0	5	0.8	0				

■ は警報、■ は注意報。「空欄」：患者発生無し。

III 表II以外の感染症法対象疾患

(注：届出状況は速報値です)

(9) 結核(二類全数把握疾患)：弘前3人、八戸4人、青森市1人

(22年計：22人)

IV 病原体検出情報

・病原体検出情報はありませんでした。

☞過去の全数把握疾患については、月報をご覧ください。

感染症の窓

ノロウイルス感染症

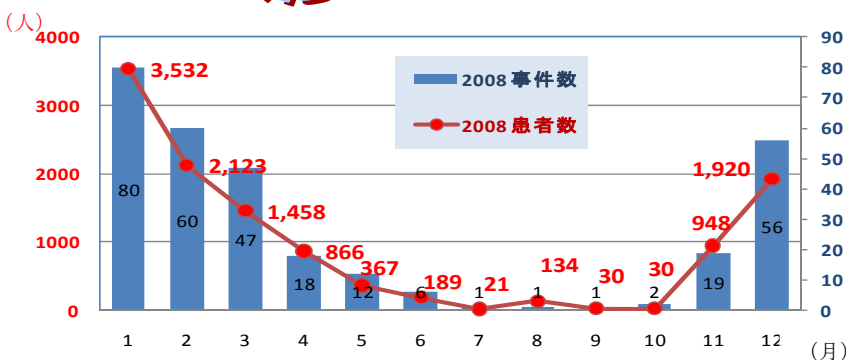


図1 ノロウイルス食中毒発生数 出典：厚生労働省

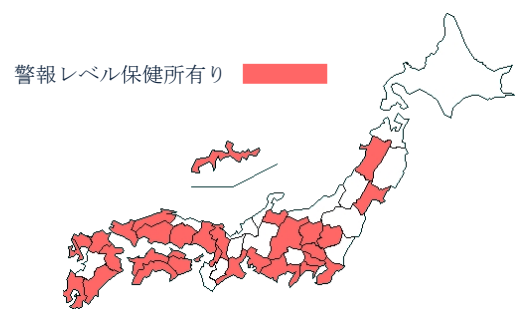


図2 全国感染性胃腸炎警報マップ

出典：国立感染症研究所

ノロウイルス感染症は、感染症法における感染性胃腸炎の原因病原体の一つであり、冬季に増加する傾向にあります(図1)。主症状は下痢、悪心、嘔吐、腹痛です。現在、県内において患者数が増加していることから、今まで以上に感染予防対策が必要です。全国的には31都府県において警報発令保健所が存在しています(図2)。大人数で集まる行事や病院、学校、飲食店などでの感染は、患者の便や吐物に触れた手から拡がる恐れがあることから汚物の処理には使い捨ての手袋やエプロンを着用するなどの注意を払い、調理や食事の前には手洗いを励行することが重要です。

ノロウイルス関連情報(厚生労働省) <http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html>

V インフルエンザ情報 (注: 届出数は速報値です)

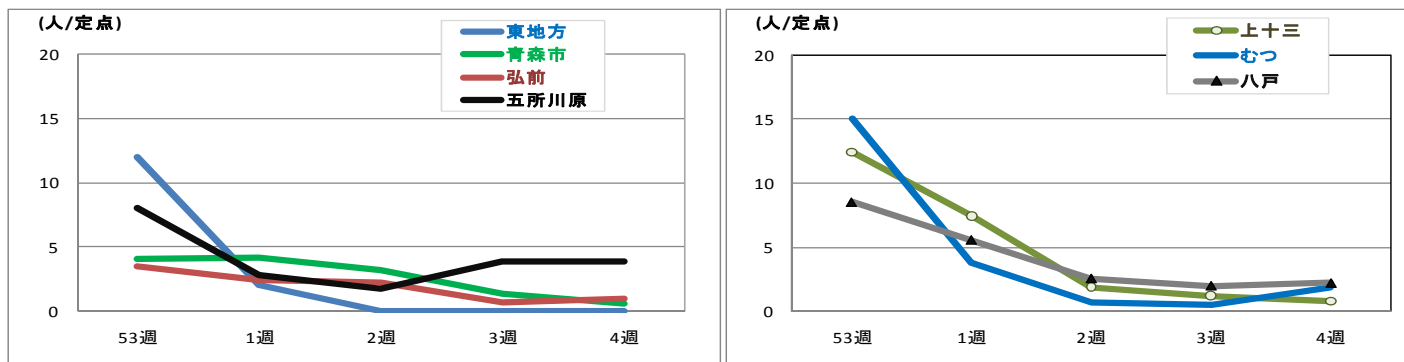
・青森県全体の届出数は98人(2人増加)です。

	49週	50週	51週	52週	53週	1週(2010)	2週	3週	4週
東地方+青森市	警報	警報	警報	警報	—	—	—	—	—
弘前	警報	警報	警報	警報	—	—	—	—	—
八戸	警報	警報	警報	警報	—	—	—	—	—
五所川原	警報	警報	警報	警報	—	—	—	—	—
上十三	警報	警報	警報	警報	警報	—	—	—	—
むつ	警報	警報	警報	警報	警報	—	—	—	—

V-1 迅速診断キットによる型別は以下の通りです。

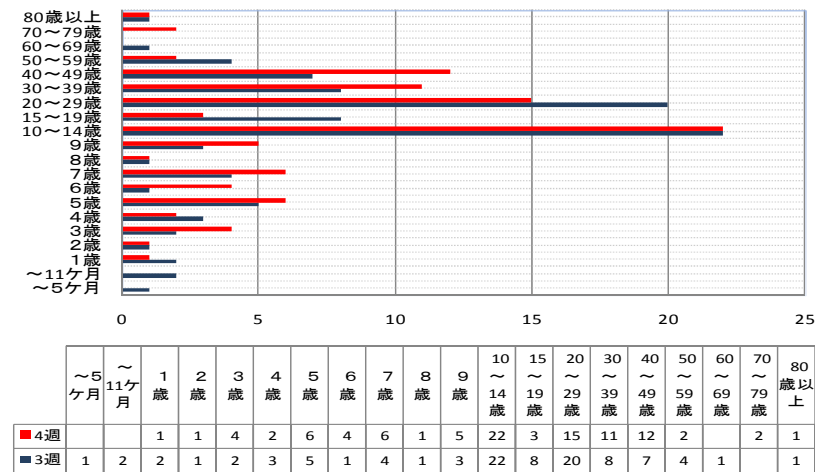
	東地方	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ	青森市
インフルエンザ報告数	0	15	31	27	7	11	7
A型	0	15	28	27	7	11	7
B型	0	0	0	0	0	0	0
不明	0	0	3	0	0	0	0

V-2 保健所管内別の定点あたり届出数推移

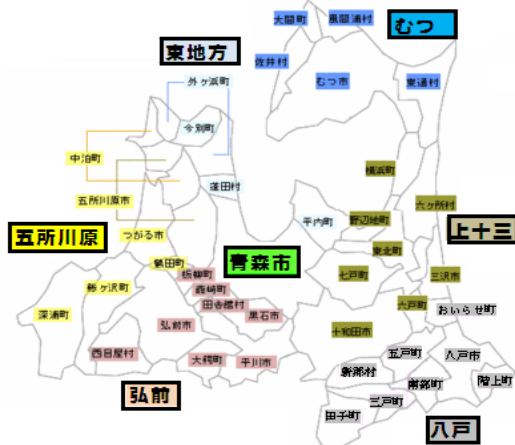


・警報開始基準値は30人/定点、終息基準値は10人/定点、注意報開始レベルは10人/定点です。

V-3 年齢別構成 (2週比較) 単位: (人)

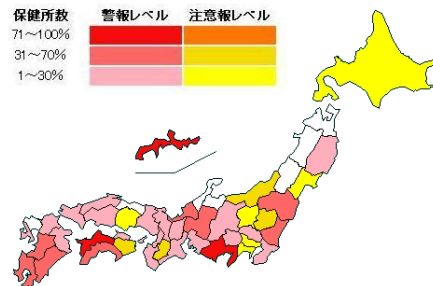
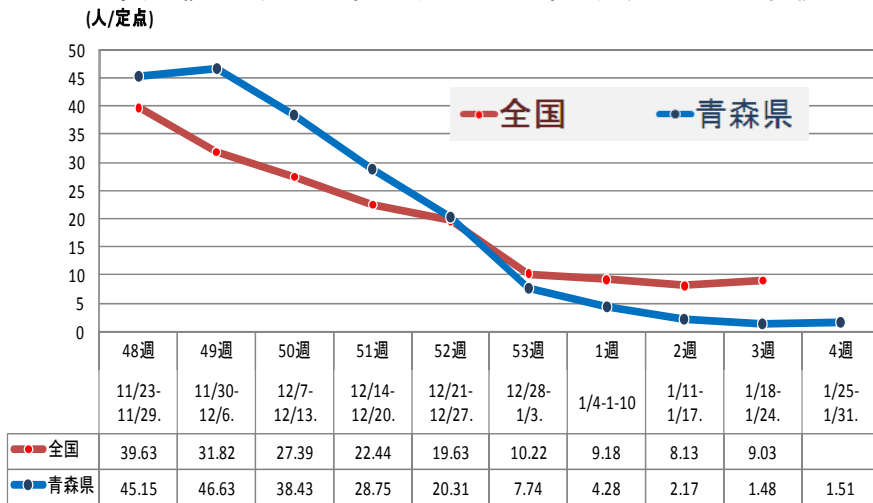


(青森県保健所管内マップ)



V-4 全国比較 (2009年48週~2010年4週)

※全国値は3週までです。



第3週 感染症発生動向調査

図中白い部分は、警報・注意報発令保健所が存在しない都道府県です。

出典: 国立感染症研究所